

2024年8月16日

オランダ自治体金融公庫が発行する 「ソーシャル・ハウジング・ボンド」への投資について

大樹生命保険株式会社(代表取締役社長 吉村 俊哉、以下「当社」)は、この度、オランダ自治体金融公庫 (BNG Bank N.V.、以下「BNG Bank」)が発行する豪ドル建ソーシャル・ハウジング・ボンド(以下「本債券」)への投資を実施しました。

BNG Bank は、オランダ政府および地方自治体等からの出資により 1914 年に設立された公庫であり、公的部門への融資を通じて、オランダ国内の社会課題解決に貢献しています。



本債券は BNG Bank が策定したサステナブル・ファイナンス・フレームワークに準拠しています。調達された資金は、オランダの公営住宅組合への SDGs 達成に紐づけられた融資を通じ、低所得者向けの低廉で高機能な住宅の提供や、高齢者向け住居の貸し出し支援による住民同士の緊密なコミュニティ創出などに活用されます。

これまでも当社では、環境債(グリーンボンド)や社会貢献債(ソーシャルボンド)、ESG 投信などへの投資を行ってきました。今後も引き続き生命保険会社としての社会的責務をふまえ、資産特性に応じて環境・社会・ガバナンスの課題を考慮した資産運用を行い、環境や地域・社会と共生し、経済・企業の安定的な成長と社会的価値の調和的な発展を目指します。

<本債券の概要>

発行体	オランダ自治体金融公庫
格付	AAA(S&P) / Aaa (Moody's) / AAA (Fitch)
発行総額	50 百万豪ドル
償還期間	15 年

【本件と関連性の深い SDGs テーマ】



以上